

2016 年 5 月 11 日

国際トライアスロン連合 (ITU)
公益社団法人日本トライアスロン連合 (JTU)
NTT グループ

NTT グループの「世界トライアスロンシリーズ (WTS)」等への協賛に伴う デジタルツールの提供について

日本電信電話株式会社 (以下、NTT)、東日本電信電話株式会社 (以下、NTT 東日本)、西日本電信電話株式会社 (以下、NTT 西日本) は、このたび国際トライアスロン連合 (以下、ITU)、公益社団法人日本トライアスロン連合 (以下、JTU) と「世界トライアスロンシリーズ (WTS)」等の『グローバルパートナー』契約を締結いたしました。

NTT グループ(詳細は別紙 1 参照)は、ITU、JTU と連携し、競技模様の映像配信(エリートパラトライアスロン※1)、トライアスロン公式スマートフォンアプリ等を、世界トライアスロンシリーズ横浜大会 (2016 年 5 月 14 日～5 月 15 日) を皮切りに提供開始するとともに、競技データトラッキングシステムの導入検討を進めます。これらにより、大会出場選手、観戦者、運営者の利便性を高めるとともに観戦体験の魅力度を大幅に高め、トライアスロン大会をより充実させることをめざします。

1. 「世界トライアスロンシリーズ (WTS)」 へのデジタルツールの提供について

NTT グループは、自社がもつ ICT 技術や、国内外のサービスインフラを活用し、世界トライアスロン大会等の出場選手、観戦者、運営者等の皆さまにデジタルツールを提供いたします。

(1)2016 世界トライアスロンシリーズ横浜大会におけるデジタルツールの提供

① トライアスロン大会動画ライブ配信サービス

エリートパラトライアスロン大会の競技映像をインターネット経由で配信します。配信する映像は、JTU 公式ホームページやトライアスロン公式スマートフォンアプリ経由にてご覧いただけます。

担当企業：NTT 東日本 (協力：NTT ぷらら・NTT エレクトロニクス)

提供時期：2016 年 5 月 14 日

②トライアスロン公式スマートフォンアプリ

一般参加の方（エイジグループ※2）に向けた、大会参加への準備のための機能（個人トレーニングの記録や食事記録の蓄積、個人成績のランキングを自動計算する機能など）を搭載する他、国内におけるトライアスロンの大会概要や観光情報を掲載したスマートフォン用アプリケーション。

担当企業：NTT アド

提供時期：2016年5月9日（一部機能は7月中旬公開予定）

（例）トライアスロン公式スマートフォンアプリ トップ画面等



（参考）

アプリ名称：トライアスロン公式アプリ

ダウンロード先 URL：

(iOS) <https://itunes.apple.com/jp/app/toraiasuron-gong-shiapuri/id1107839082?mt=8>

(Android) <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.ntt.ad.jtu>

③イベント運営サポートサービス「いまどこ+（プラス）」（LIVE ポジショニングサービス*）

トライアスロン大会運営を支えるスタッフの皆さまの活動状況、位置を地図上で分かりやすく表示し、スムーズな大会運営にお役立ていただきます。

*LIVE ポジショニングサービスとは、「いまどこ+」を利用し、トライアスロンの運営をサポートするサービスの名称です。

担当企業：NTT 西日本（提供元：NTT スマートコネクト）

提供時期：2016年5月14日～15日（2日間）

(2)今後の大会におけるデジタルツールの提供（予定）

LIVE トラッキングサービス

トライアスロン大会に出場している選手が装着する専用のデバイスから位置情報、速度等を収集し、「世界トライアスロンシリーズ」大会等の出場選手、観戦者、運営者の皆さまに新しいユーザ体験をご提供し、大会全体およびトライアスロン競技の活性化をめざします。

LIVE トラッキングサービスは、NTT グループのディメンションデータがツール・ド・フランス 2015 でご提供したデジタルサービスをベースに開発してまいります。

担当企業：ディメンションデータ、NTT コミュニケーションズ（予定）

（参考）ツール・ド・フランス 2015 でご提供したデジタルサービスのイメージ映像

<https://www.youtube.com/watch?v=4eaPaUC9aWs>

2. 「世界トライアスロンシリーズ」等への協賛について

NTT 東日本、NTT 西日本は 1990 年から 26 年間にわたり、トライアスロン国内大会や日本代表ナショナルチームへの協賛等を行ってまいりました。

このたび、トライアスロンの世界規模での更なる発展と NTT グループブランドの海外市場での認知向上、スポーツ界全体への ICT 技術による貢献を目的に、『グローバルパートナー』として「世界トライアスロンシリーズ (WTS)」、「ASTC アジアトライアスロン大会」および「ITU 世界ロングディスタンストライアスロン選手権」への協賛を 2016 年 4 月 1 日より開始いたしました。

【ITU 会長 マリソル・カサド氏（国際オリンピック委員会(IOC)委員） コメント】

NTT グループと ITU とはこれまで共にトライアスロンの活性化へ尽力し良好な関係を築いてきた。NTT グループによる ITU と世界トライアスロンシリーズ等への協賛は、トライアスロンの更なる発展に大きく貢献するものであると期待している。

【JTU 専務理事 大塚眞一郎氏（日本オリンピック委員会(JOC)理事） コメント】

NTT グループには、長年トライアスロンを支えてもらってきたが、現状に満足することなく、更に多くの方にトライアスロンを楽しんでいただけるよう、ICT 技術も活用しながら発展させていきたい。

【注釈】

※1 エリート：トップ選手の呼称

パラトライアスロン：パラリンピックの「パラ」と「トライアスロン」を組み合わせた用語

※2 エイジグループ：トップ選手以外の一般選手のグループ

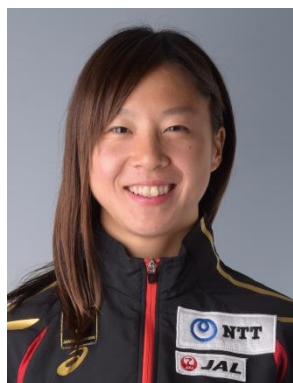
(別紙 1) NTT グループ各社の役割

NTT	・「世界トライアスロンシリーズ」等協賛 ・デジタルツールの企画検討
NTT 東日本	・「世界トライアスロンシリーズ」等協賛 ・トライアスロン大会動画ライブ配信サービス提供 ・JTU メンバーズ（会員システム）の運用
NTT 西日本	・「世界トライアスロンシリーズ」等協賛 ・LIVE ポジショニングサービス導入対応、回線・Wi-Fi 環境の提供（西日本エリア）
NTT アド	・JTU 公式スマートフォンアプリの提供
ディメンションデータ	・LIVE トラッキングサービスの提供(予定)
NTT コミュニケーションズ	・LIVE トラッキングサービスにかかわるクラウド/通信サービスの提供(予定)
NTT ぷらら	・NTT 東日本が提供する「トライアスロン大会動画ライブ配信サービス」への動画ライブ配信プラットフォームによる技術協力
NTT エレクトロニクス	・NTT 東日本が提供する「トライアスロン大会動画ライブ配信サービス」への映像コーデック製品による技術協力
NTT スマートコネクト	・「いまどこ+」のサービス提供



田山 寛豪(たやま ひろかつ)

- ・所 属:NTT 東日本・NTT 西日本／流通経済大学職員
- ・生年月日:1981 年11 月12 日
- ・血液型:O 型
- ・出身地:茨城県
- ・トライアスロンの魅力:夢がある。
- ・2015NTT ジャパンランキング 4 位
- ・2015WTS ランキング 111 位
- ・主要大会成績
 - 2016/04/30 ASTCアジアトライアスロン選手権(2016/ 廿日市)優勝(1:55:16)
 - 2015/09/20 ITUトライアスロンアジアカップ(2015/ 村上) 3 位(1:47:11)
 - 2015/06/21 ITUトライアスロンアジアカップ(2015/ 蒲郡) 2 位(1:49:04)
 - 2014/10/26 第20 回日本トライアスロン選手権(2014/ 東京港) 優勝(1:48:43)
 - 2014/09/25 第17 回アジア競技大会(2014/ 仁川) トライアスロン競技 銀メダル(1:49:24)
 - 2014/06/22 ITUトライアスロンアジアカップ(2014/ 蒲郡) 優勝(1:52:40)



佐藤 優香(さとう ゆか)

- ・所 属:トーシンパートナーズ、NTT東日本・NTT西日本、チームケンズ
- ・生年月日:1992 年1 月18 日
- ・血液型:AB 型
- ・出身地:千葉県
- ・トライアスロンの魅力:3 つあるから最後まで何が起きるかわからない。
- ・2015NTT ジャパンランキング 2 位
- ・2015WTS ランキング 30位
- ・主要大会成績
 - 2015/10/24 ITU トライアスロンワールドカップ(2015/ トンヨン) 優勝(2:00:52)
 - 2015/10/11 第21 回日本トライアスロン選手権(2015/ 東京港) 2 位(2:00:58)
 - 2015/07/12 ITU トライアスロンアジアカップ(2015/ 大阪) 優勝(1:06:09)
 - 2014/11/17 第4 回アジアビーチゲームズ(2014/ プーケット)トライアスロン個人銀メダル(1:00:56)
 - 2014/10/26 第20 回日本トライアスロン選手権(2014/ 東京港) 優勝(1:58:59)
 - 2014/06/22 ITU トライアスロンアジアカップ(2014/ 蒲郡) 優勝(2:07:35)
 - 2014/05/17 ITU 世界トライアスロンシリーズ(2014/ 横浜) 4 位(1:59:43)
 - 2010/08/14 第1 回ユースオリンピック競技大会(2010/ シンガポール) 金メダル(1:00:48)